

令和3年度

壬生町水道事業会計補正予算  
(第1号)

栃木県下都賀郡壬生町



## 令和3年度壬生町水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和3年度壬生町水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 水道事業収益	677,561千円	216千円	677,777千円
第2項 営業外収益	82,011千円	216千円	82,227千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	524,055千円	2,128千円	526,183千円
第1項 営業費用	494,944千円	2,128千円	497,072千円

令和3年9月1日 提出

壬生町長 小 菅 一 弥



# 水道事業会計予算に関する説明書



**令和 3 年度壬生町水道事業会計補正予算実施計画**

**令和 3 年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書**

**令和 3 年度壬生町水道事業予定貸借対照表**

**注 記 表**

## 令和3年度壬生町水道事業会計補正予算実施計画

### 収益的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			677,561	216	677,777
	2 営業外収益		82,011	216	82,227
		3 雑 収 益	15,862	216	16,078

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			524,055	2,128	526,183
	1 営業費用		494,944	2,128	497,072
		2 配水及び給水費	57,110	192	57,302
		3 総 係 費	70,547	1,936	72,483



# 令和3年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

## 1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	114,275,064
減価償却費	250,866,591
賞与引当金の増減額(△は減少)	401,305
貸倒引当金の増減額(△は減少)	146,314
長期前受金戻入額	△ 49,731,777
受取利息及び受取配当金	△ 57,000
支払利息	26,724,051
固定資産除却費	9,912,925
未収金の増減額(△は増加)	15,665,645
未払金の増減額(△は減少)	205,396,718
その他流動負債の増減額(△は減少)	6,428,150
たな卸資産の増減額(△は増加)	46,630
未払消費税等の増減額(△は減少)	<u>9,892,300</u>
小計	589,966,916
利息及び配当金の受取額	57,000
利息の支払額	<u>△ 26,724,051</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	563,299,865

## 2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 677,696,346
国庫補助金等による収入	<u>58,882,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 618,814,346

## 3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	150,000,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 144,516,591</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,483,409

資金増加額(又は減少額)	△ 50,031,072
資金期首残高	<u>1,065,767,552</u>
資金期末残高	1,015,736,480

# 令和3年度壬生町水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

## 資産の部

1. 固定資産			(単位：円)
(1) 有形固定資産			
イ 土地	地	35,954,221	
ロ 建物		800,362,650	
減価償却累計額		<u>△ 272,267,795</u>	528,094,855
ハ 構築物		8,776,275,174	
減価償却累計額		<u>△ 3,953,292,793</u>	4,822,982,381
ニ 機械及び装置		2,228,167,710	
減価償却累計額		<u>△ 1,261,009,527</u>	967,158,183
ホ 車両及び運搬具		1,983,100	
減価償却累計額		<u>△ 1,883,945</u>	99,155
ヘ 工具器具及び備品		8,756,636	
減価償却累計額		<u>△ 8,503,411</u>	253,225
ト 建設仮勘定		<u>22,348,000</u>	
有形固定資産合計			6,376,890,020
(2) 投資			
イ 投資有価証券		<u>0</u>	
投資合計			<u>0</u>
固定資産合計			6,376,890,020
2. 流動資産			
(1) 現金預金			1,015,736,480
(2) 未収金		46,996,935	
貸倒引当金		<u>△ 939,959</u>	46,056,976
(3) 貯蔵品			186,520
(4) 有価証券			2,100,000
(5) 前払金			0
(6) その他雑流動資産			<u>0</u>
流動資産合計			<u>1,064,079,976</u>
資産合計			<u><u>7,440,969,996</u></u>

## 負債の部

(単位：円)

3. 固定負債			
(1) 企業債			
建設改良に要する			
イ 企業債	<u>1,515,471,577</u>		
企業債合計		1,515,471,577	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>3,071,000</u>		
引当金合計		<u>3,071,000</u>	
固定負債合計			1,518,542,577
4. 流動負債			
(1) 企業債			
建設改良に要する			
イ 企業債	<u>144,516,591</u>		
企業債合計		144,516,591	
(2) 未払金		341,729,000	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>4,860,668</u>		
引当金合計		4,860,668	
(4) その他流動負債		<u>71,365,116</u>	
流動負債合計			562,471,375
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,164,715,525	
(2) 収益化累計額		<u>△ 922,897,311</u>	
繰延収益合計			<u>1,241,818,214</u>
負債合計			3,322,832,166

## 資本の部

6. 資本金			3,153,133,333
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	892,000		
ロ その他資本剰余金	<u>10,996,593</u>		
資本剰余金合計		11,888,593	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	230,000,000		
ロ 利益積立金	90,000,000		
ハ 建設改良積立金	280,000,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>353,115,904</u>		
利益剰余金合計		<u>953,115,904</u>	
剰余金合計			<u>965,004,497</u>
資本合計			<u>4,118,137,830</u>
負債資本合計			<u>7,440,969,996</u>

## 注 記 表

### 1 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 有形固定資産の減価償却の方法

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	10～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	8～20年
器具及び備品	4～15年
車両運搬具	4～5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。なお、毎月の給与月額に応じて発生する一般負担金においては、水道事業において負担する。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ウ 修繕引当金

会計基準改正前に計上してあった修繕引当金を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不能欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 貸借対照表に関する注記

#### (1) 引当金の取崩し

##### ア 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として、6,657,978円を支給することになったため、賞与引当金4,459,363円を取り崩した。

